

本地区における児童生徒の体力・運動習慣等の実態（概要版）

1 令和3年度の本地区と県のTスコアによる比較

種目 学年	握力		上体起こし		長座体前屈		反復横とび		20mシャトルラン		50m走		立ち幅とび		ボール投げ	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小2	◎	◎	○	○	◎	○	◎	◎	▲	○	△	○	○	○	▲	△
小4	○	○	○	◎	△	○	◎	◎	○	○	○	○	○	△	○	○
小5	○	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○
小6	◎	○	○	○	△	○	◎	◎	○	△	△	▲	○	○	○	△
中1	▲	△	○	△	△	○	▲	▲	○	○	○	○	△	○	△	○
中2	▲	△	○	○	○	○	▲	▲	△	○	○	○	△	△	△	△

【Tスコア】 ◎52以上 ○50以上52未満 △50未満48以上 ▲48以下

※ Tスコアは集団の平均値を50とします。◎, ○は県平均を上回っている種目です。

全体的に見ると、69.8%の種目が県平均を上回っています（小学校81.3%、中学校46.9%）。種目別に見ると、小学校においては握力・反復横跳びが高く、50m走・ボール投げに課題があります。中学校においては50m走が高く、握力・反復横跳びに課題があります。

各学校では、全体的な傾向を把握するとともに、個人の体力課題を明確にし、体力を高める必要性を認識させ、学校・家庭・地域が一体となって、運動習慣の育成に向けた取組を計画的・継続的に推進することが重要です。

2 令和3年度本地区児童生徒の体育の授業に対する意識

校種等	意識		楽しい		やや楽しい		あまり楽しくない		楽しくない	
	地区	県	地区	県	地区	県	地区	県	地区	県
小学男子	64.0	72.2	29.3	21.3	4.3	4.3	2.4	1.8		
小学女子	62.0	64.4	28.8	28.5	7.2	5.5	1.9	1.6		
中学男子	54.1	55.0	32.4	35.2	10.7	7.3	2.7	2.5		
中学女子	47.0	43.4	33.4	43.2	16.4	10.6	3.2	2.8		

全ての児童生徒が楽しく安心して学習に取り組めるように、「個に応じた指導」の一層の充実を図り、運動の特性に応じた楽しさを味わうことができる場面を保証しましょう。

そのために、発達段階や技能の程度に応じて、学習する場や教材・教具等の工夫・改善に取り組むことが大切です。球技等においては、ルールやプレーする人数、ネットの高さなどの改善を図り、児童生徒が運動に取り組みやすくすることも必要です。